

2015年8月21日

特定非営利活動法人ジャパン・プラットフォーム

**緊急人道支援の国際 NGO ジャパン・プラットフォーム (JPF)  
「ミャンマー水害被災者支援 2015」プログラム規模拡大、寄付金の募集開始  
～被災地全域へ支援対象エリアを拡大～**

特定非営利活動法人ジャパン・プラットフォーム（東京都千代田区／以下、JPF）は、7月中旬から降り続けているミャンマーにおける豪雨による被災者支援のため、出動を決定したプログラム「ミャンマー水害被災者支援 2015」において、被災地域の拡大に伴い、プログラム規模を大きくして支援活動を実施することを決定し、合わせて民間からの寄付金の募集受付を開始いたします。

**ミャンマー水害被災者支援 2015<sup>※1</sup>**

対応期間： 3ヶ月間（初動対応）  
予算枠： 8,500万円 政府資金・民間資金（6,500万円の増額）  
対象地域： 被災地全域

※2015年8月5日 出動決定当初のプログラム方針

予算枠 2,000万円（政府資金）  
対象地域 ラカイン州、チン州、サガイン管区、マグウェ管区

**■ 「ミャンマー水害被災者支援 2015」**

ミャンマーに7月中旬から続く豪雨は、同国の広い地域で洪水被害をもたらしています。8月4日、ミャンマーのテイン・セイン大統領は、チン、ラカイン州とサガイン、マグウェ管区の合計4つの地方行政区に非常事態宣言を発し、国際連合、ミャンマー赤十字、市民団体などが、現地での活動を開始。JPFは、「ミャンマー水害被災者支援 2015」として、8月4日に出動を決定しました。

その後も被害規模は増大し続け、国際連合人道問題調整事務所（OCHA）によると8月14日の時点で、死者106人、被災者数135万人、避難者数30万世帯<sup>※2</sup>にのぼっています。洪水は当初支援対象地域として決定した、ラカイン州、チン州、サガイン管区、マグウェ管区から徐々に南下し、エヤワディ地域にも拡大しており、被災地域全域で支援を必要としています。

※1：今後、被災地域の拡大が想定されるため、プログラムの期間・予算・地域については、  
現地の状況やニーズを注視しながら適宜検討していきます。

※2: Myanmar: Floods Emergency Situation Report No. 4 OCHA (as of 14 August 2015)

今後の状況につきましては、随時ホームページ等でご報告いたします。

■ JPF「ミャンマー水害被災者支援 2015」事業支援金口座 ■

銀行名：三菱東京 UFJ 銀行

支店名：本店

口座種類：普通

口座番号：0212722

口座名義：特定非営利活動法人ジャパン・プラットフォーム

フリガナ：トクヒ) ジャパンプラットフォーム

※三菱東京 UFJ 銀行様のご厚意により、三菱東京 UFJ 銀行本支店・同行 ATM からの振込手数料は無料です。

以上

■ ジャパン・プラットフォームについて

特定非営利活動法人(認定 NPO 法人)ジャパン・プラットフォームは、日本の緊急人道支援の新しいしくみとして 2000 年に誕生した中間支援団体。NGO・経済界・政府などが対等なパートナーシップのもとに連携し、迅速かつ効率的に国内外の緊急支援を実施するため、日本の加盟 NGO を様々な形でサポートする。設立以来、総額 350 億円、1100 以上の事業、40 以上の国・地域における実績を持つだけでなく、企業と NGO の協業を促進し、支援活動報告をしっかりとすることで確かな信頼を築いてきた。各得意分野のある 47 の加盟 NGO と情報を共有し、ともに支援プロジェクトをつくる。民間から総額 70 億円以上が寄せられた東日本大震災支援では、被災地の地域連携・中間支援組織、地元 NGO をサポートし、復興への体制整備に貢献している。

■ 本件に関するお問い合わせ先

特定非営利活動法人 ジャパン・プラットフォーム

広報担当：高杉、小林

〒102-0083 東京都千代田区麹町 3-6-5 麹町 GN 安田ビル 4F

TEL：03-6261-4750 FAX：03-6261-4753

Web サイト：www.japanplatform.org E-mail：info@japanplatform.org

Facebook：https://www.facebook.com/japanplatform Twitter：@japanplatform